

《 建設部 平成28年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

部長	北中 建道		
----	-------	--	--

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

草津市民や訪れる人々が、「心地よさ」を感じられるまちとするため、都市を形成する道路・河川・公園・市営住宅の基礎的な社会基盤の計画策定から整備までを実施し、財産管理を行っています。今後、少子高齢化による人口減少の局面においても、持続可能な都市経営が実現できるように、ストック効果を活用するとともに、既設の社会基盤施設の事後保全から予防保全へと転換を図り、施設の長寿命化を進めます。

道路整備については、「快適な道路の整備」として、都市計画道路大江霊仙寺線南笠工区を重点的に整備促進します。また、「安全・安心な道路空間の構築」として、バリアフリー基本構想の重点整備地区内の草津駅周辺のバリアフリー化整備や歩道整備を進めるとともに、施設の長寿命化を図ります。

公園整備については、「やすらぎ・憩いの環境づくり」として、都市公園の整備を進めるとともに、施設の長寿命化を図ります。

河川整備については、「災害に強いまちづくり」として、河川の改修や維持管理に努めます。

市営住宅整備については、「住まいと住生活の魅力向上」として、陽ノ丘団地の建替事業を進めるとともに住宅マスタープランや市営住宅長寿命化計画を見直します。

財産管理については、災害時の施設復旧が早期に図れるよう国土調査事業として地籍調査を進めます。

【重点事項】

- ◆都市計画道路の整備推進(大江霊仙寺線)
- ◆草津駅周辺バリアフリー化の推進
- ◆歩道整備の推進(追分矢倉南山田線など)
- ◆道路施設の長寿命化の推進
- ◆都市公園の整備(野村公園、野路公園)
- ◆公園施設の長寿命化の推進
- ◆水防体制の強化および普通河川の維持管理の推進
- ◆市営住宅の建替(陽ノ丘団地)
- ◆住宅マスタープランや市営住宅長寿命化計画の見直し

【見 積】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成28年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
道路課	1,294,783	680,133	○橋梁等の道路施設の修繕事業、追分矢倉南山田線隧道整備事業、駅周辺バリアフリー化事業、大江霊仙寺線(南笠工区)整備事業を進めます。 ○普通河川整備を進め、適正な維持管理を行うとともに、水防体制の充実を図ります。 ○野路公園、野村公園の用地取得を進めるとともに、公園施設長寿命化対策を実施します。 ○前年度に引続き地籍調査を実施し、災害復旧を円滑に進むようにし、かつ適正な財産管理につなげます。 ○改良住宅の譲渡に向け、地元関係者や審議会の答申を踏まえた譲渡の基本方針(案)の策定を行います。 ○引き続き市営陽ノ丘団地の老朽化に伴う建替事業(解体)を実施します。
河川課	103,564	92,228	
公園緑地課	2,839,122	766,955	
土木管理課	37,573	3,898	
住宅課	289,014	72,215	
合 計	4,564,056	1,615,429	

【前年度】平成27年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
道路課	1,153,978	460,522	
河川課	107,510	103,497	
公園緑地課	520,300	346,720	
土木管理課	36,975	3,902	
住宅課	853,840	50,126	
合 計	2,672,603	964,767	

【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
道路課	140,805	219,611	○橋梁等の道路施設の修繕計画に基づく修繕事業費の増加、草津駅地下道路の老朽化した設備機器の更新、地元要望に基づく道路整備事業費の増加、大江霊仙寺線(南笠工区)整備事業の進捗に伴う事業費の増加によるもの。 ○正規職員数増に伴うアウトソーシング(設計監理業務)の減によるもの。 ○野村公園の用地取得費による増加によるもの。 ○市営住宅建替事業における新団地建設工事の完了に伴う減によるもの。
河川課	▲ 3,946	▲ 11,269	
公園緑地課	2,318,822	420,235	
土木管理課	598	▲ 4	
住宅課	▲ 564,826	22,089	
	0	0	
	0	0	
合 計	1,891,453	650,662	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	事業概要	
		一般財源	
大江霊仙寺線(南笠工区)その1整備事業	39,000	1,850	南笠町地先で計画されている土地区画整理事業(組合施行)の中で都市計画道路を整備いただくため、工事協定の締結により道路の設計と建物等の補償調査の費用を負担します。
大江霊仙寺線(南笠工区)その2整備事業	16,000	16,000	その1事業の先線整備のため、道路の基本設計を行います。
草津駅・南草津駅周辺バリアフリー化事業	16,000	800	平成29年度以降に工事を実施する路線について、詳細設計を行います。
追分矢倉南山田線隧道整備事業	289,742	56,911	JR西日本への委託工事のほか、市施行の道路整備工事ならびに用地取得を行います。
市道長寿命化修繕事業	193,610	40,410	橋梁・舗装・道路附属物の修繕計画に基づき、それらの点検や修繕を行います。また、市内2箇所の大型カルバートの点検を行います。
野村公園整備事業	2,157,715	234,247	野村公園整備にかかる用地取得を行います。
野路公園整備事業	67,984	5,449	野路公園整備にかかる用地取得を行います。
公園施設長寿命化対策事業	162,682	102,782	公園施設の長寿命化計画に基づき、効率的・効果的な改修、修繕を行います。
市営住宅建替事業(陽ノ丘団地)	179,598	31,910	市営陽ノ丘団地の老朽化に伴う解体工事を行います。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
道路課	317,866	370,992	▲ 53,126			0	○設計・監理業務の外部委託ならびに重点要望事業の実施のため。 ○山寺川市街地排水浄化施設の施設老朽化に伴い施設改修の検討業務が必要であるため。 ○野村公園整備事業の全体工程の遅れへの対応、長寿命化対策箇所の増加、公園・緑地に対する地元要望への対応が必要であるため。 ○市営住宅大規模修繕事業において、近年の労務単価の上昇により、1戸あたりの改修費が大幅に増加したため。
河川課	62,711	64,823	▲ 2,112			0	
公園緑地課	28,792	45,300	▲ 16,508			0	
土木管理課	1,802	1,764	38			0	
住宅課	390	5,560	▲ 5,170			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	411,561	488,439	▲ 76,878	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

○第5次草津市総合計画のリーディングプロジェクトである「中心市街地の活性化」に資するため、中心市街地に位置する野村公園の整備費に予算を重点的に配分しました。

○市道や公園等の都市施設の長寿命化対策および市民の安全を確保するため、維持管理費に予算を重点的に配分しました。

○使用料収入を確保するため、市営住宅入居者の適正な管理を行い、日常的な訪問徴収および法的手段を駆使した滞納整理を強化します。